

# 2012年3月期決算報告と今後の展望

---



2012年5月25日  
株式会社昭文社  
証券コード: 9475

# 資料の内容

1. 会計処理の訂正 ..... 3
2. 2012年3月期 連結決算概要 ..... 5
3. 2013年3月期 連結業績の見通し ..... 18
4. 今後の展望 ..... 22



**【記載数値について】**

表示単位未満は切り捨てています。  
%表示は小数第1位未満を四捨五入しています。

**【本資料の内容についてのお問い合わせ先】**

株式会社昭文社 取締役 経営管理本部長 大野真哉  
電話 03(3556)8171

# 1. 会計処理の訂正

---



# 会計処理の訂正

2011年3月期の連結決算において、のれん一括償却額を計上することによって、特別損失等を訂正しました。また、過年度の会計処理において、「税効果会計における土地の評価益、評価損に関する繰延税金資産、繰延税金負債の計上」に誤りがあったため、過年度決算の遡及修正を行いました。これらに伴う主な訂正項目は下記のとおりです。

本資料記載の数値は、これらの訂正を反映したものとなっております。

訂正内容の詳細は弊社ホームページのIRコーナーの各資料をご参照くださいますようお願い申し上げます。

## 主な訂正項目(すべて連結)

(百万円)

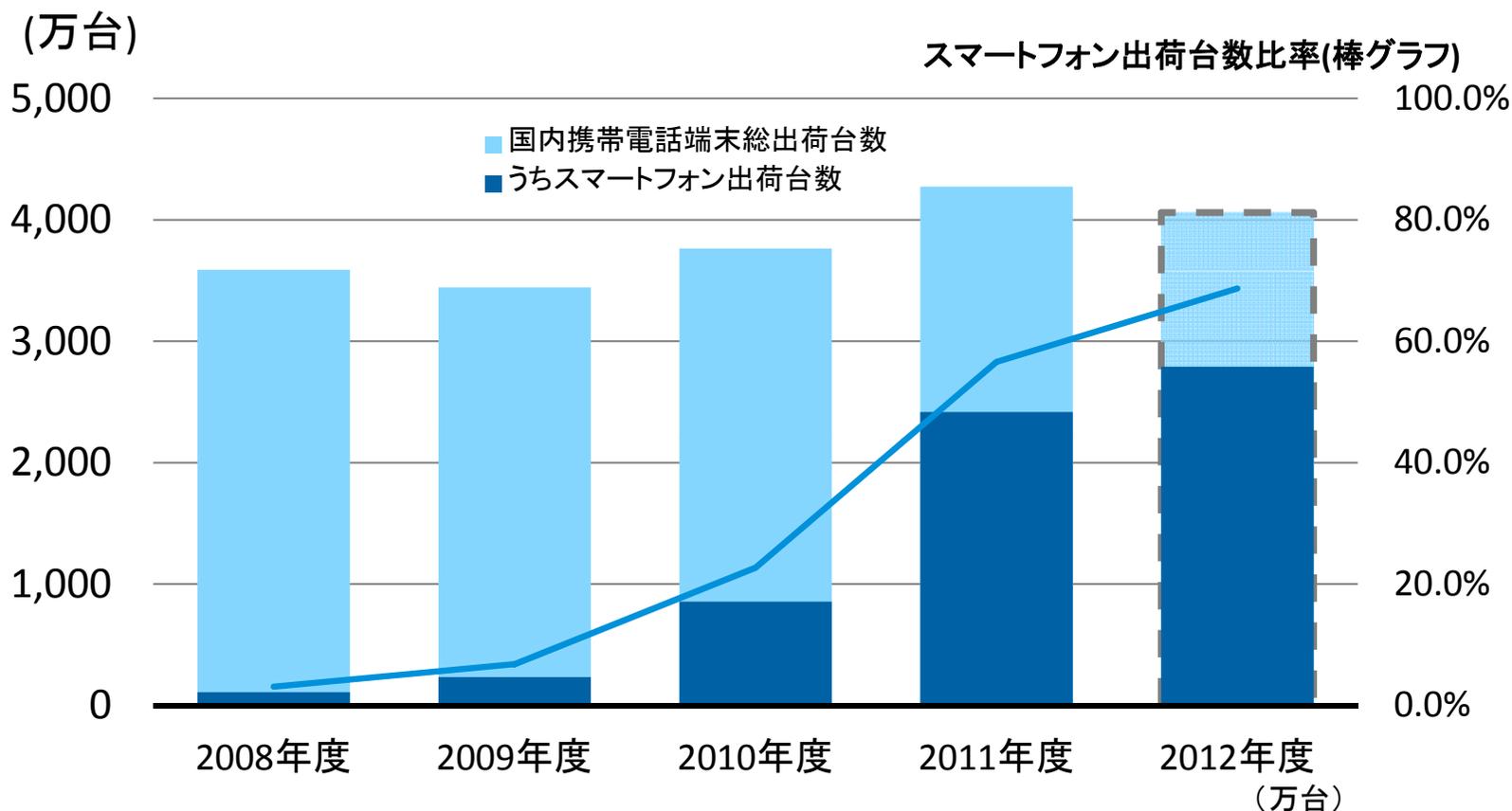
	2007年3月期		2008年3月期		2009年3月期		2010年3月期		2011年3月期	
	訂正前	訂正後	訂正前	訂正後	訂正前	訂正後	訂正前	訂正後	訂正前	訂正後
<b>損益計算書項目</b>										
当期純損益	-	-	-	-	△6,091	△6,120	-	-	1,122	1,021
<b>貸借対照表項目</b>										
繰延税金負債(固定負債)	99	599	201	702	71	600	122	651	106	635
純資産	36,135	35,635	33,968	33,468	27,418	26,889	27,763	27,233	28,578	27,948
<b>経営指標</b>										
1株当たり当期純損益	-	-	-	-	△360.62	△362.34	-	-	67.49	61.40
自己資本比率	83.7%	82.5%	84.9%	83.6%	82.9%	81.3%	83.1%	81.5%	84.9%	83.3%

# 2. 2012年3月期 連結決算概要

---



# 事業環境(スマートフォン国内出荷台数の推移・予測)



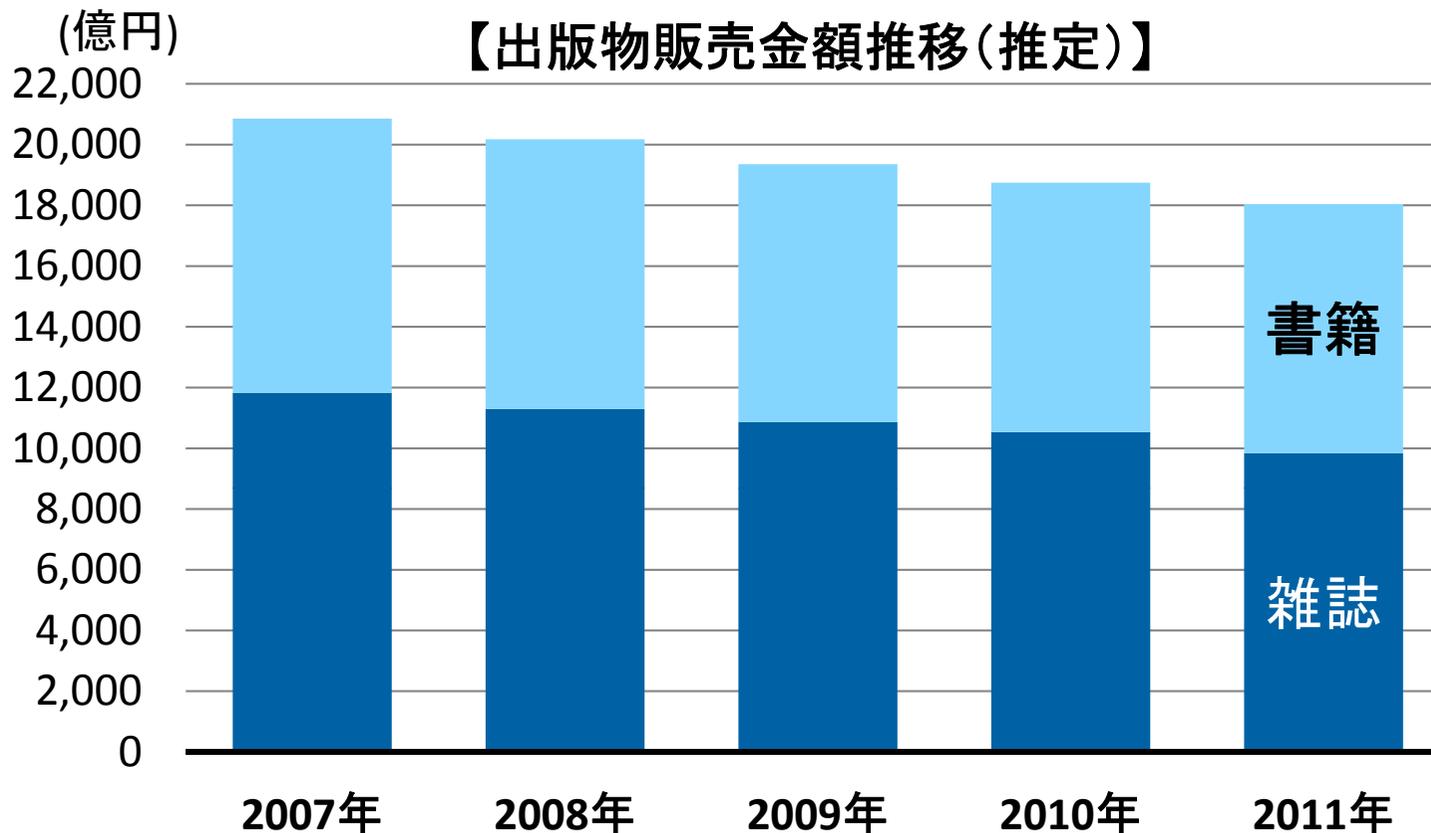
	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
国内携帯電話端末総出荷台数	3,589	3,444	3,764	4,274	4,060
うちスマートフォン出荷台数	110	234	855	2,417	2,790

2012年度は予測

(出典(株)MM総研[東京・港])

国内の携帯電話総出荷台数のうち、スマートフォンの出荷台数は年々上昇。

# 事業環境(出版物販売金額)



(億円)

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
書籍	9,026	8,878	8,492	8,213	8,198
雑誌	11,827	11,299	10,864	10,535	9,844
合計	20,853	20,177	19,356	18,748	18,042

(出典『出版月報』2012年1月号)

書籍販売額はほぼ前年並み。雑誌販売額は1兆円を割り込み、過去最大の減少。

# 2012年3月期 連結決算概要

(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	増減	増減率
売上高	15,285	15,586	301	2.0%
売上原価	9,355	10,217	862	9.2%
売上総利益	5,952	5,501	△451	△7.6%
販売費及び一般管理費	4,258	4,360	101	2.4%
営業利益	1,694	1,141	△552	△32.6%
経常利益	1,718	1,104	△614	△35.8%
当期純利益	1,021	806	△214	△21.0%

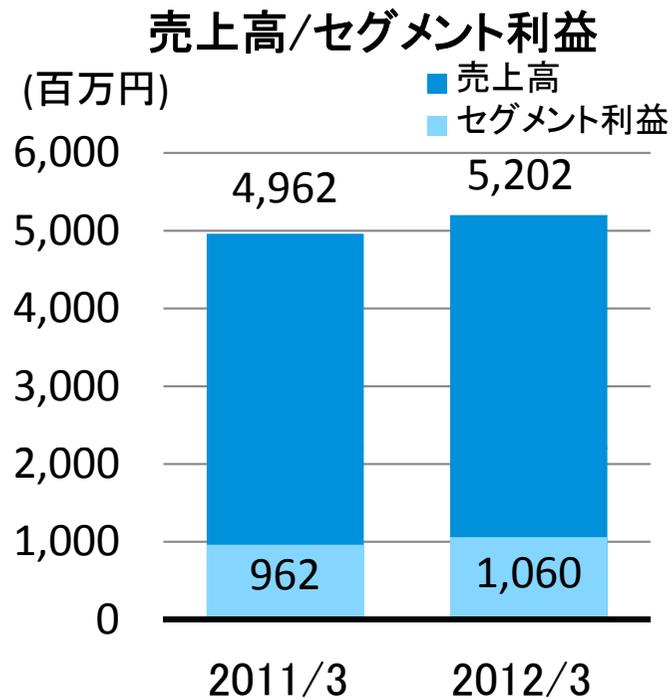
# 2012年3月期 セグメント別業績

(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	増減	増減率
売上高				
電子事業	4,962	5,202	240	4.8%
出版事業	10,416	10,530	114	1.1%
売上高合計	15,378	15,732	354	2.3%
セグメント利益				
電子事業	962	1,060	97	10.2%
出版事業	2,053	1,472	△580	△28.3%
消去および全社	△1,321	△1,391	-	-
営業利益	1,694	1,141	△552	△32.6%

各セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含めています。

# 2012年3月期 電子事業 業績



## 2011年度概況

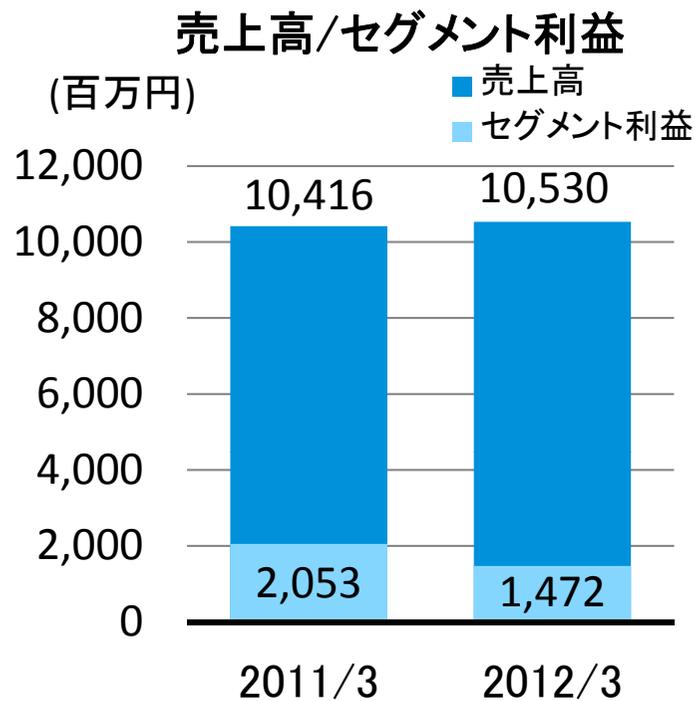
- PND、カーナビゲーションで『マップルナビ』の採用拡大
- スマートフォン向け新アプリケーションの提供
- 旅先での街歩きに便利な『マップルリンク』リリース開始



『マップルナビ』

- アプリケーションソフト『マップルナビ』が簡易型カーナビゲーション(PND)で普及したことに加え、大手カーナビゲーションメーカーに採用されたことを主な要因とし、売上高は前年比2億40万円(4.8%)の増加。
- 各種データ強化の対応費用やスマートフォン向けアプリケーションの開発コストが増加したものの、セグメント利益も前年比97百万円(10.2%)の増加となり、増収増益を達成。

# 2012年3月期 出版事業 業績



## 2011年度概況

- 『工場見学』シリーズの大ヒット
- ガイドブック『ことりっぷ』改訂版発売
- 新シリーズの出版で原価増、返品増に
- 中国国内向けフリーペーパー事業への参入



『工場見学 首都圏版』

- 期首に東日本大震災の影響による返品が大量発生したものの、ヒット作である『工場見学』『ことりっぷ海外版』のラインナップ追加や新シリーズ『ことりっぷiforte』の出版、さらに国内ガイドブック『ことりっぷ』のリニューアル出版などを行った結果、売上高は105億30万円(前年比1億14百万円、1.1%増)となり、増収を確保。
- セグメント利益は、返品増加に加え、新刊商品の投入に伴うコスト増や各種プロモーション費用が増加し前年比5億80百万円(28.3%)の減益。

# 2012年3月期 分類別売上高

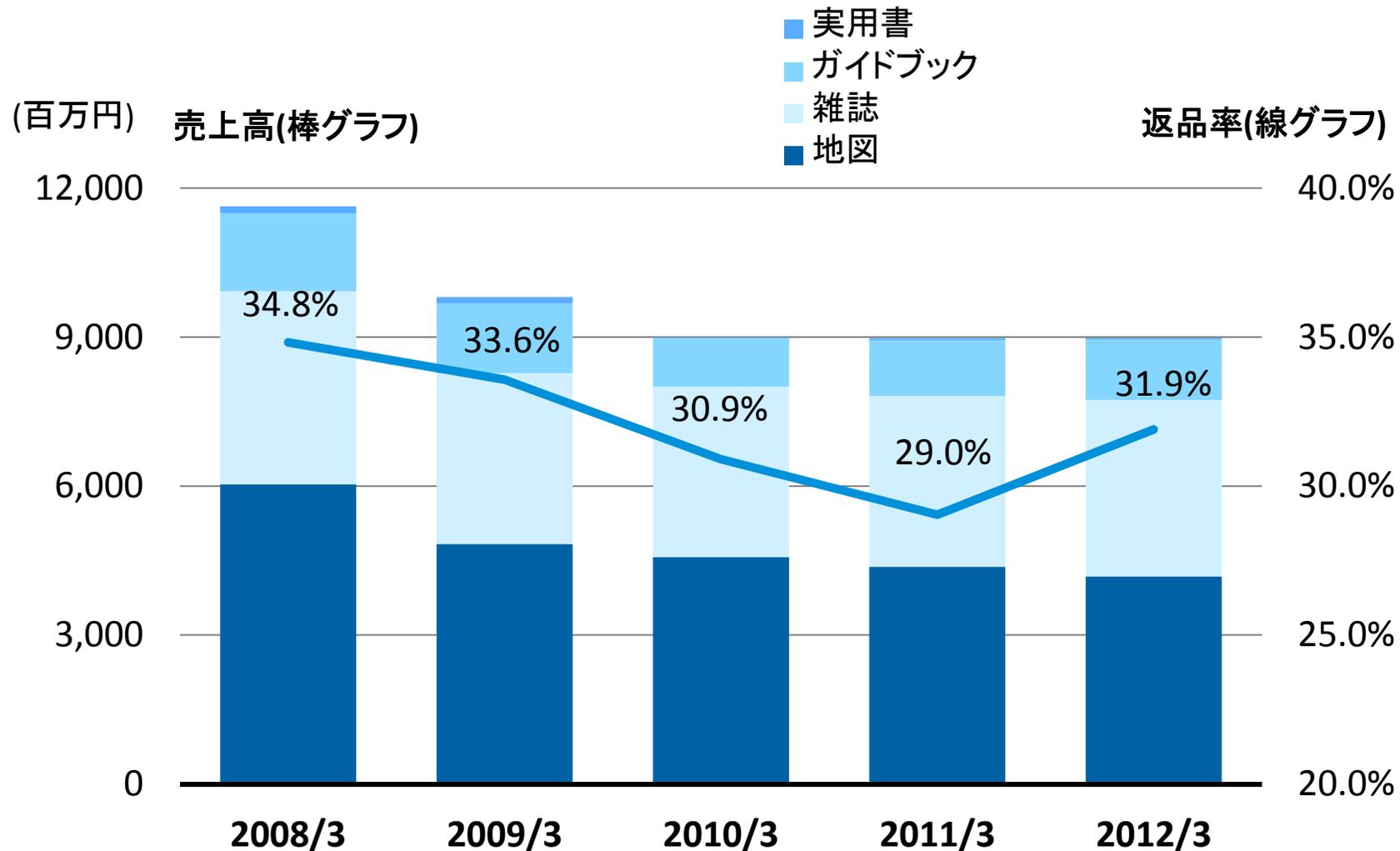
(百万円)

	2011年3月期		2012年3月期		増減	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	4,824	31.5%	5,016	32.2%	192	4.0%
市販出版物合計	8,983	58.8%	8,983	57.6%	0	0.0%
地図	4,375	28.6%	4,180	26.8%	△195	△4.5%
雑誌	3,437	22.5%	3,554	22.8%	116	3.4%
ガイドブック	1,125	7.4%	1,219	7.8%	93	8.3%
実用書	43	0.3%	29	0.2%	△14	△32.8%
特別注文品	747	4.9%	888	5.7%	141	18.9%
広告収入	675	4.4%	657	4.2%	△17	△2.6%
手数料収入	55	0.4%	39	0.3%	△15	△27.9%
合計	15,285	100.0%	15,586	100.0%	301	2.0%

セグメント間の取引は相殺消去しています。

- 雑誌は『工場見学』『ことりっぷiforte』などが好調な売れ行きを示し、前年比1億16百万円増。
- 特別注文品は自治体などからの観光関連の注文品が増加したことを一因として、前年比1億41百万円の伸び。
- 地図は返品増加の影響で前年比ダウンに。

# 最近5年間の市販出版物の売上高および返品率の推移

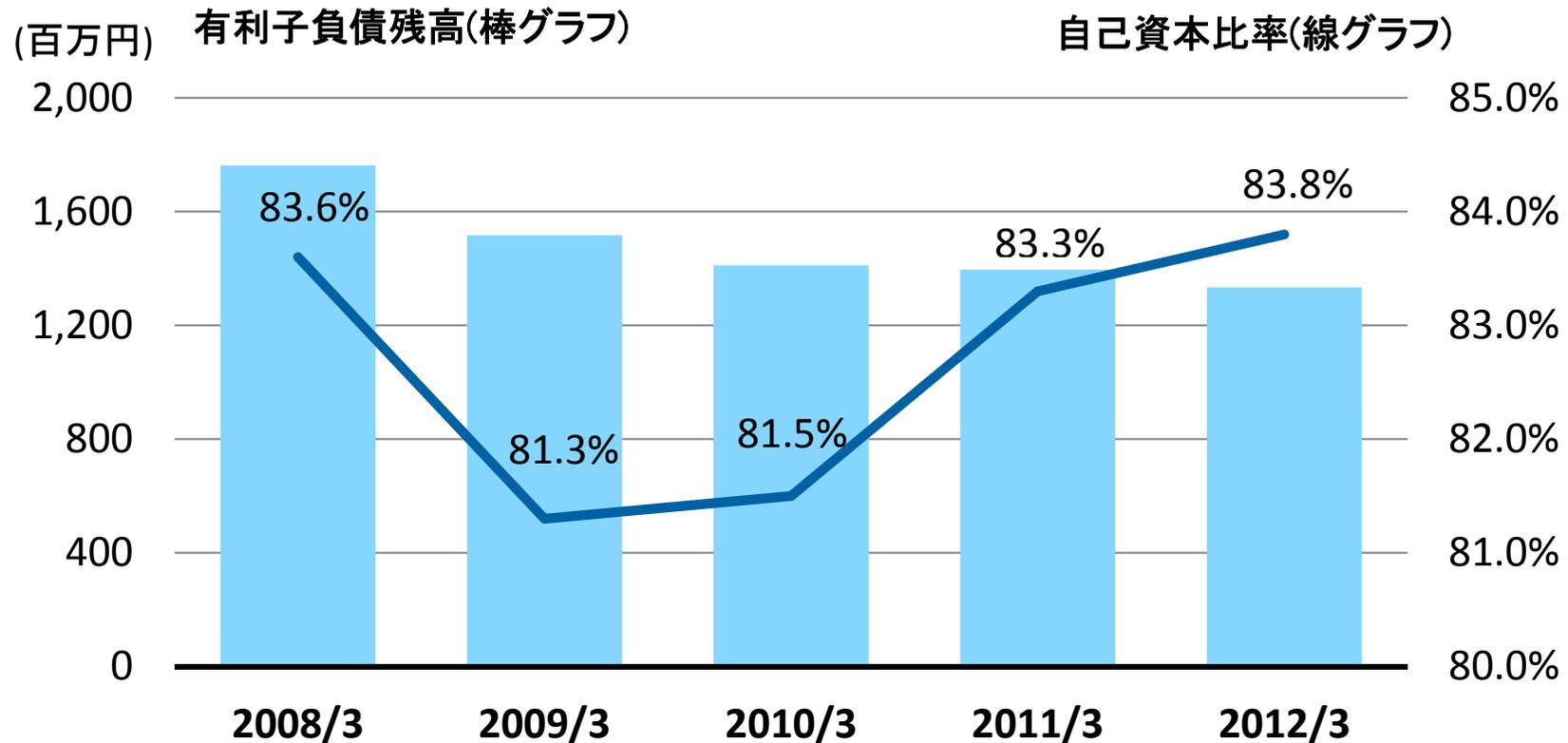


# 連結貸借対照表 (概要)

(百万円)

	2011年3月期		2012年3月期		増減	概要
	金額	構成比	金額	構成比		
資産合計	33,555	100.0%	33,981	100.0%	425	
流動資産	15,098	45.0%	16,070	47.3%	971	現金及び預金 +786 受取手形及び売掛金 +545
固定資産	18,456	55.0%	17,910	52.7%	△545	データベース △492
負債合計	5,607	16.7%	5,515	16.2%	△92	
流動負債	4,299	76.7%	4,488	81.4%	189	支払手形及び買掛金 +311 返品調整引当金 △132
固定負債	1,307	23.3%	1,026	18.6%	△281	長期借入金 △51 退職給付引当金 △199
純資産合計	27,948	83.3%	28,466	83.8%	518	
株主資本	27,792	99.4%	28,266	99.3%	474	利益剰余金 +474
その他の包括利益累計額合計	155	0.6%	199	0.7%	44	
負債・純資産合計	33,555	100.0%	33,981	100.0%	425	

# 有利子負債残高と自己資本比率の推移

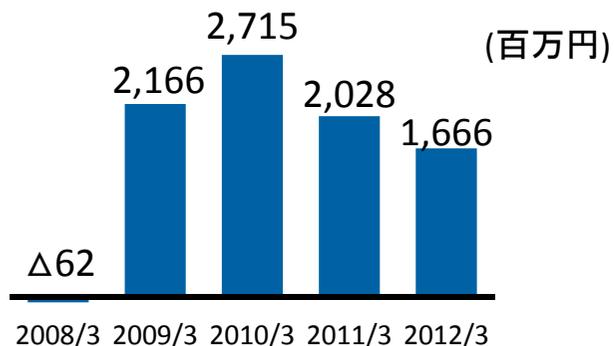


	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期
有利子負債残高 (百万円)	1,762	1,517	1,411	1,396	1,334
自己資本比率	83.6%	81.3%	81.5%	83.3%	83.8%

# 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

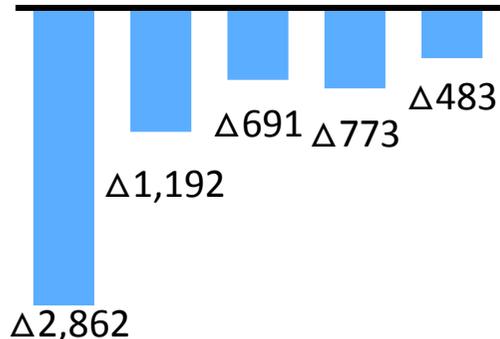
営業活動によるキャッシュ・フロー

(百万円)



投資活動によるキャッシュ・フロー

(百万円)



財務活動によるキャッシュ・フロー

(百万円)



	2011年 3月期	2012年 3月期	増減	増減要因
営業CF	2,028	1,666	△361	売上債権の増加 △489 返品調整引当金の減少 △209 たな卸資産の減少 401
投資CF	△773	△483	290	無形固定資産の取得による 支出の減少 220
財務CF	△346	△395	△49	短期借入金の純増額の減少 △120
現金及び 現金同等物の 増減額	908	787	△120	
現金及び 現金同等物の 期末残高	7,874	8,662	787	

# 主な販管費及び設備投資の状況

(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	売上比	増減	増減率
売上高	15,285	15,586	100.0%	301	2.0%
主な販管費費目					
販売促進費	174	127	0.8%	△46	△26.6%
広告宣伝費	123	212	1.4%	88	71.3%
従業員給与・賞与	1,562	1,610	10.3%	47	3.0%
減価償却費	163	168	1.1%	5	3.6%
業務委託費	165	170	1.1%	4	2.5%
研究開発費	273	161	1.0%	△111	△41.0%
販管費合計	4,258	4,360	28.0%	101	2.4%

**広告宣伝費**  
ブランド戦略の一環で行ったプロモーション費用の増加

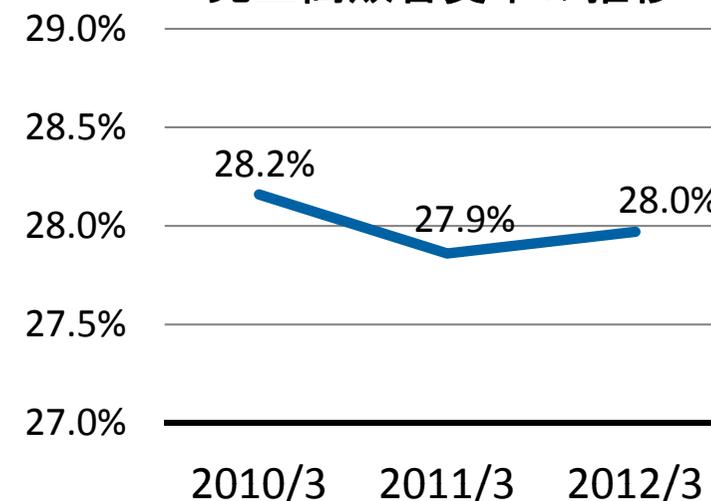
**従業員給与・賞与**  
品質保証部門の体制強化

**研究開発費**  
新しい地図データベースシステムの運用開始に伴う支出額減少

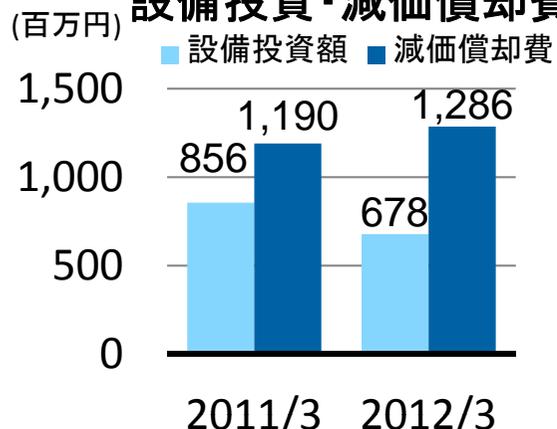
(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	増減
設備投資額	856	678	△178
有形固定資産	143	136	△7
無形固定資産	713	541	△171

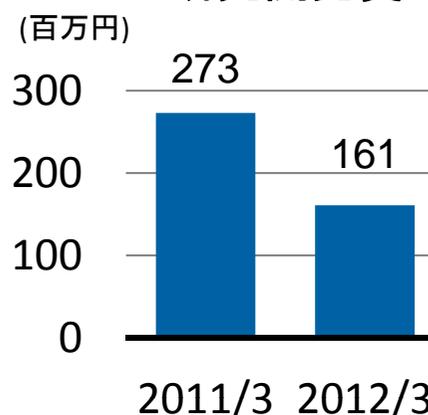
## 売上高販管費率の推移



## 設備投資・減価償却費



## 研究開発費



設備投資額及び減価償却費は無形固定資産分を含めています。

# 3. 2013年3月期 連結業績の見通し

---



# 2013年3月期 業績見通し

(百万円)

	2012年3月期	2013年3月期 見通し	増減
売上高	15,586	15,790	204
営業利益	1,141	760	△381
経常利益	1,104	760	△344
当期純利益	806	500	△306

● 『マップルナビ』の充実化、スマートフォン向けアプリケーションの開発、出版物との連携サービスである『マップルリンク』の積極的な展開、利用者ニーズを見きわめた出版物の制作および返品抑制戦略の徹底などによって、売上高は157億90百万円(前年比1.3%増)の見通し。

# 2013年3月期 分類別売上高 見通し

(百万円)

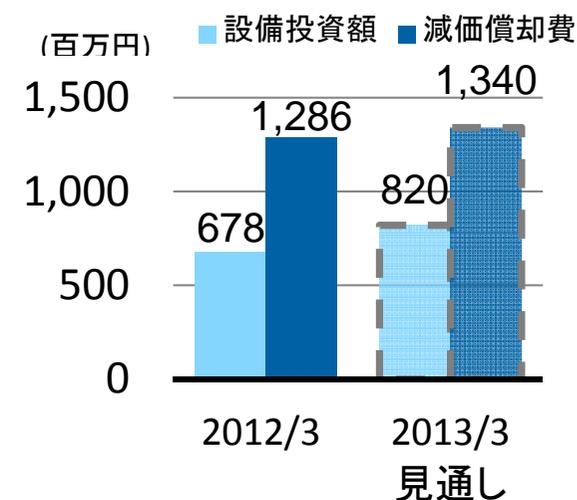
	2012年3月期		2013年3月期 見通し		増減
	実績	構成比	実績	構成比	
電子売上	5,016	32.2%	4,981	31.5%	△35
市販出版物合計	8,983	57.6%	9,106	57.7%	123
地図	4,180	26.8%	4,266	27.0%	86
雑誌	3,554	22.8%	3,701	23.4%	147
ガイドブック	1,219	7.8%	1,135	7.2%	△84
実用書	29	0.2%	4	0.0%	△25
特別注文品	888	5.7%	913	5.8%	25
広告収入	657	4.2%	740	4.7%	83
手数料収入	39	0.3%	50	0.3%	11
合計	15,586	100.0%	15,790	100.0%	204

# 業績見通しの前提

(百万円)

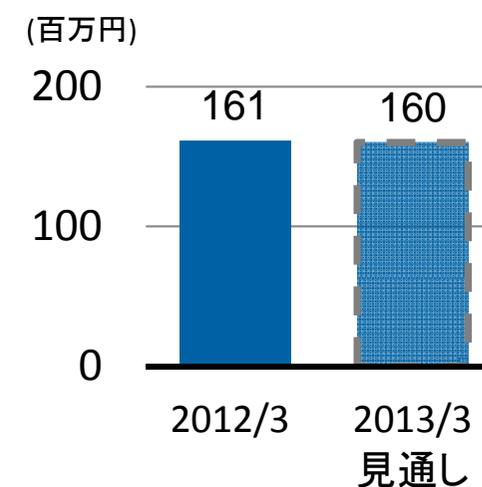
	2012年3月期	2013年3月期 見通し	増減
設備投資額	678	820	142
有形固定資産	136	150	14
無形固定資産	541	670	129
減価償却費	1,286	1,340	54
有形固定資産	275	257	△18
無形固定資産	1,010	1,083	73
研究開発費	161	160	△1

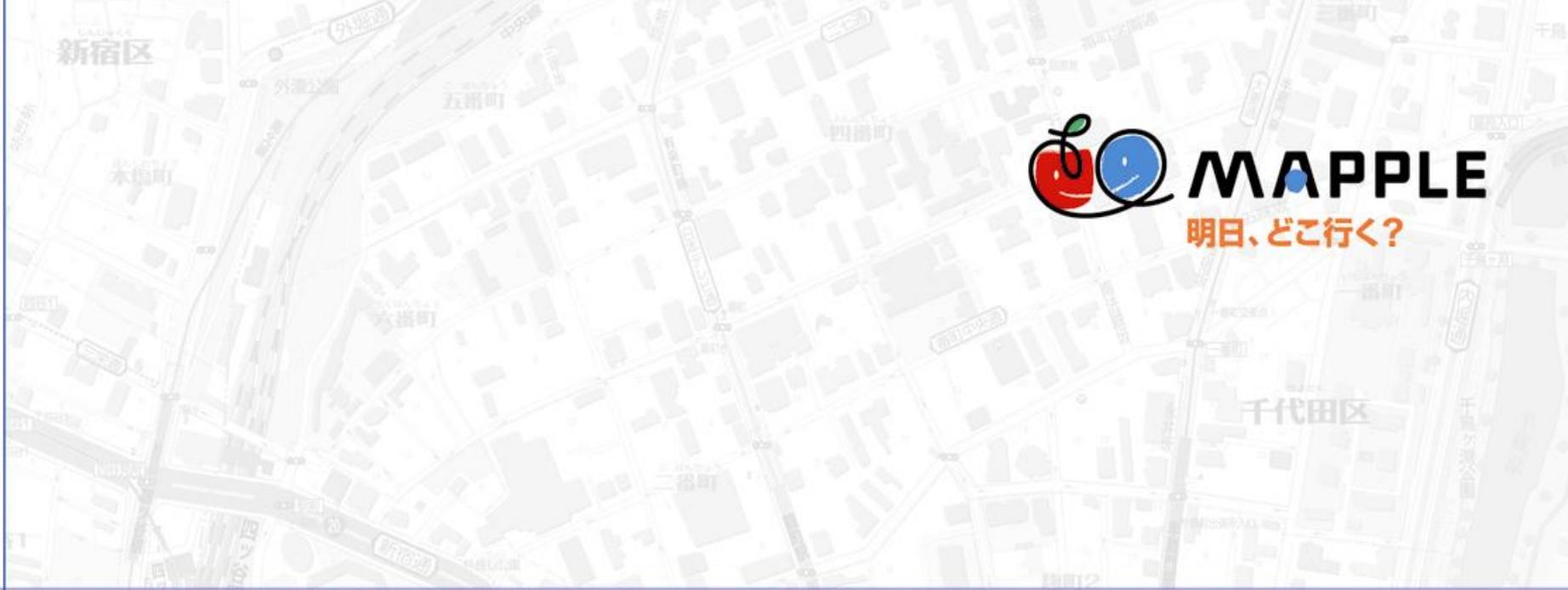
## 設備投資・減価償却費



設備投資額及び減価償却費は無形固定資産分を含めています。

## 研究開発費





# 4. 今後の展望

出版社から次世代を担う“情報提供会社へ”

# 株式会社昭文社

100%出資子会社

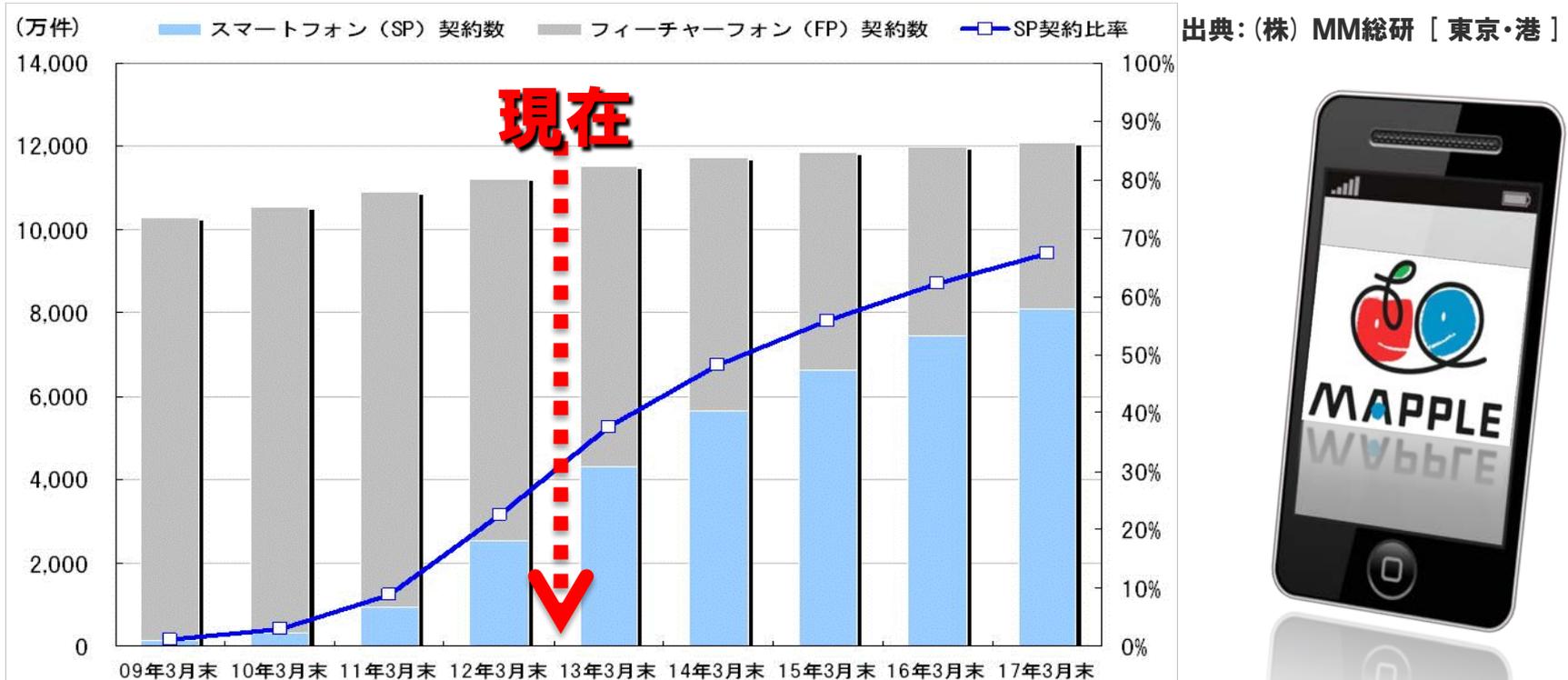
キャンバスマップル  
株式会社

株式会社  
マップル・オン

株式会社  
昭文社デジタルソリューション

3つの子会社を“戦略子会社”と位置付け、  
グループの総合力で変革への実践を遂行します

## スマートフォン市場規模は急拡大期に突入



**5年後には8,000万台市場となる  
スマートフォンへの対応を強化して参ります**

# スマートモバイル(端末)新時代に対応

出版  
事業

シナジー  
効果!

電子  
事業



マップルリンクで  
スマートフォンに連携



MAPPLEならではのおでかけ体験価値を  
観光する全ての人にご提供して参ります

## 昭文社が新しい旅のスタイルを創造します



出版物購入者だけの  
特典



※ios&Android対応  
※国内全エリア対応  
※海外版7月対応

### ①ガイド情報持ち歩き機能 ②街歩きマップ機能



# 旅行ガイドの情報がスマートフォンで持ち出せる デジタル付録 = 『マップリンクアプリ』

## 出版物を入口に、多角的な連携を実現



『出版物』→『マップルリンク』→『体験価値向上』  
の好循環スパイラルを形成し、持続的な成長を図る

## MAPPLEスマートフォンアプリ・ラインナップ



《**本格スマホ向けゴルフナビ**》  
アプリ本体:2万以上  
ゴルフコース:3万以上のDL実績

App store「**スポーツ**」カテゴリ  
**第1位**



《**大人気「ことりっぷ」をアプリ化**》  
2010年12月発売以来、  
これまで累計20万以上のDL実績

App store「**旅行**」カテゴリ  
**第2位**

～観光情報から実用ツールまで～

必要な時に“必ず役立つ”MAPPLEのアプリケーションラインナップ



**消費者ニーズを的確に汲み取ったアプリケーションを  
市場に投入していきます**

※ランキングはいずれも2012年5月13日時点のデータです。※ことりっぷアプリはios、Androidの合計数値です。

## 中長期的に収益源となる新たな市場を開拓

2011年12月:沃美广告有限公司と提携



＜高速鉄道車内誌＞

北京－上海線と北京－広州線を重点カバーし、毎月のべ3000万人が接触。



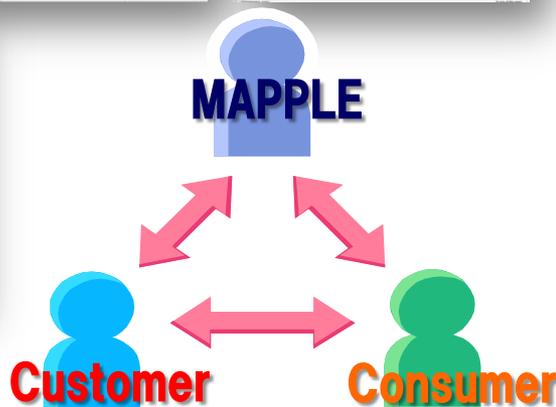
GE 高尔夫时代

＜航空機機内誌＞

中国東方航空、海南航空、四川航空の3つの航空会社に提供。国際線、国内線ともに設置。

## 世界第二位の経済大国となった「中国市場」における取り組みを、今後も強化して参ります

## ファンとの関係を強化しつつ、新たなファンを創出



さまざまな生活シーンの中で、  
『お客様』と『昭文社ブランド』の接点を作ります

## 選択と集中により経営資源の全体最適を実現

### 既存事業戦略

出版事業を基軸に  
安定的な事業基盤を確保する

【中長期的目標】  
更なる業務の効率化  
利益の最大化

### 新規事業戦略

特別戦略遂行チームを設け  
新しい事業基盤を構築する

【中長期的目標】  
MAPPLEファンの拡大  
新たな収益機会の獲得

既存事業を源泉に、中長期的な視点で  
新たな事業基盤を構築して参ります

# 注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控えられますようお願いいたします。